



## PTAで学校をつくってみよう！



【料理名】 「PTA 風楽しい教室」

【材料】

- ・ 先生、保護者の一致団結（どちらかが欠けると料理はできなくなります）
- ・ 学校の校舎（借りもので十分です）
- ・ 地域の人々の積極性（できればいろいろな経験や知識のある人がいいです）
- ・ 子どもたちの自主性（やる気を大事にしてください）

【作り方】

- 1 「実行委員会」を設置する。

（調理のポイント）

先生、保護者のPTAが中心ですが、地域の人にもどんどん入ってもらいましょう。

- 2 休みの日に一日、学校の建物全部を借りる。

（調理のポイント）

この料理がどれだけおいしいものなのかをきちんと説明すれば学校も喜んで貸してくれるでしょう。

- 3 学校で何かを教えてみたいという人を募集する。（もちろん先生、保護者、子どもも可。）

（調理のポイント）

料理の味がどうなるかはここが決め手です。例えば、地域に子どもたちから住んでいるタバコ屋のおじいちゃんの「町今昔物語」、旅行で世界中の海に潜っている喫茶店のマスターの「海の世界の七不思議」、趣味でフラダンスをやっているいつもはとっても怖いA先生の「みんなでフリフリ」など何でも結構です。実際に食べてみると結構おいしいことがあるものです。

- 4 何時間目にどの教室でどんな授業をやっているのかが分かる時間割をつくる。

（調理のポイント）

これをうまくつくらないとたくさんの人に食べてもらえません。料理の味をいかにうまく分かりやすく説明できるかがポイントです。

- 5 地域の人や子どもたちに参加を呼びかける。

（調理のポイント）

家族そろって、友達同士で、近所の仲間と、もちろんひとりでも……いろいろな人の参加があれば、それだけ味に深みが出ます。

- 6 先生、保護者が一体となって運営する。

（調理のポイント）

ここで気を抜いてはいけません。それぞれの役割分担をきちんと決めて運営しましょう。かくし味として、「ボランティア保険」などの補償制度を加えてもいいのではないのでしょうか。

基本的な作り方は以上ですので、「調味料」はみなさんで考えてみましょう。それぞれの「味」は変わってくるのではないのでしょうか。

この料理を食べた先生は学校で今まで以上においしい料理（楽しい授業）をつくってくれるでしょう。保護者も、そして地域の人も、より学校が身近になるでしょう。みなさんも是非一度お試しあれ！！